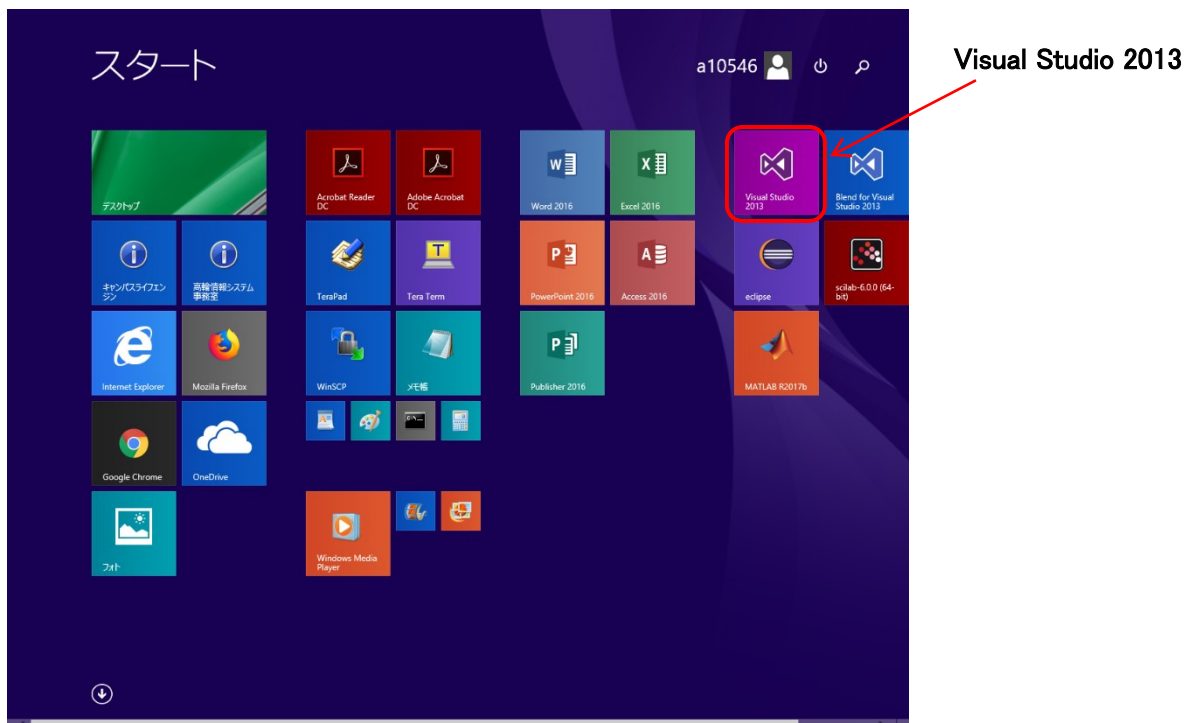


Visual Studio 2013 による C プログラムの作成・コンパイル・実行の操作手順

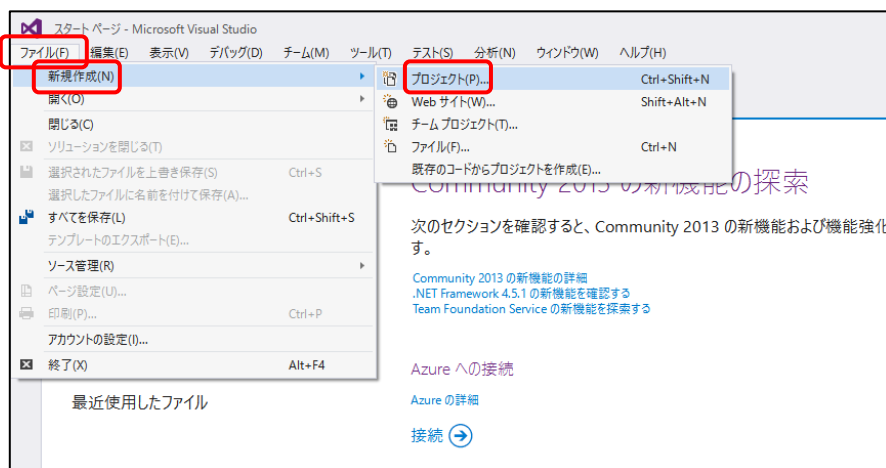
1. Visual Studio 2013 の起動

スタートメニューから[Visual Studio 2013]を選択して起動する

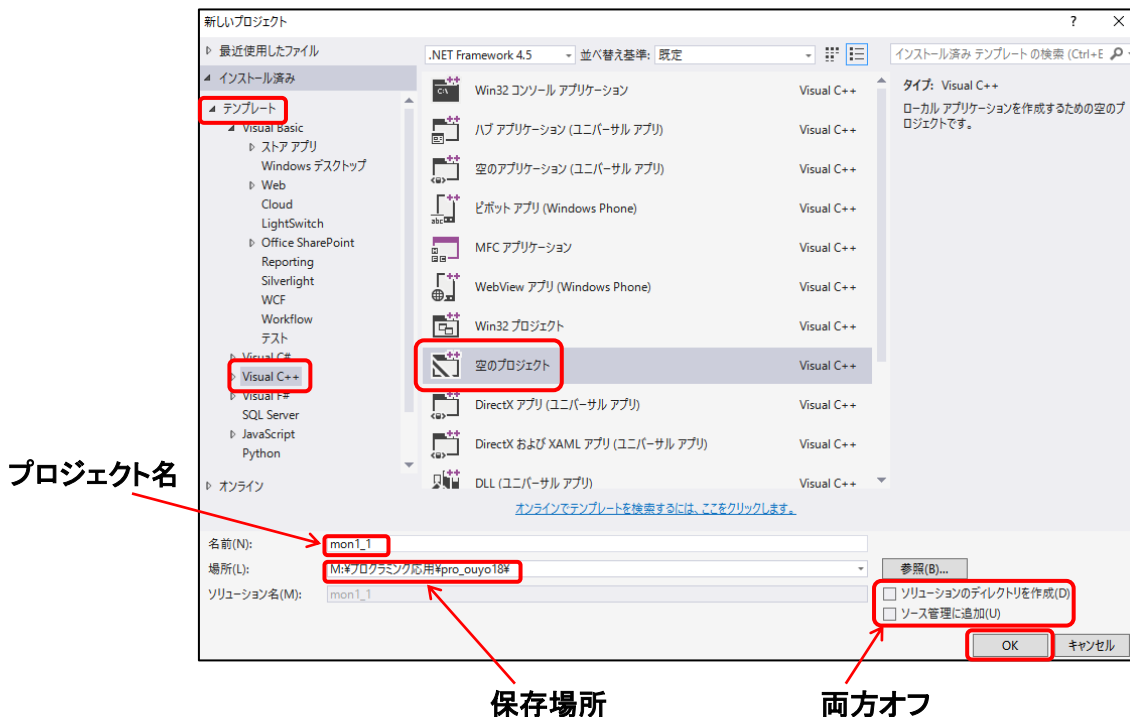


2. C プログラムのソースリストを新規に作成する

2.1 メニューから[ファイル]→[新規作成]→[プロジェクト]を選択する



2.2 [新しいプロジェクト]設定画面で、[テンプレート]→[Visual C++]→[空のプロジェクト]を選択する。また、適切に[プロジェクト名]や[保存場所]を設定し、[ソリューションディレクトリの作成][ソース管理に追加]を両方オフにして、[OK]ボタンを押す。



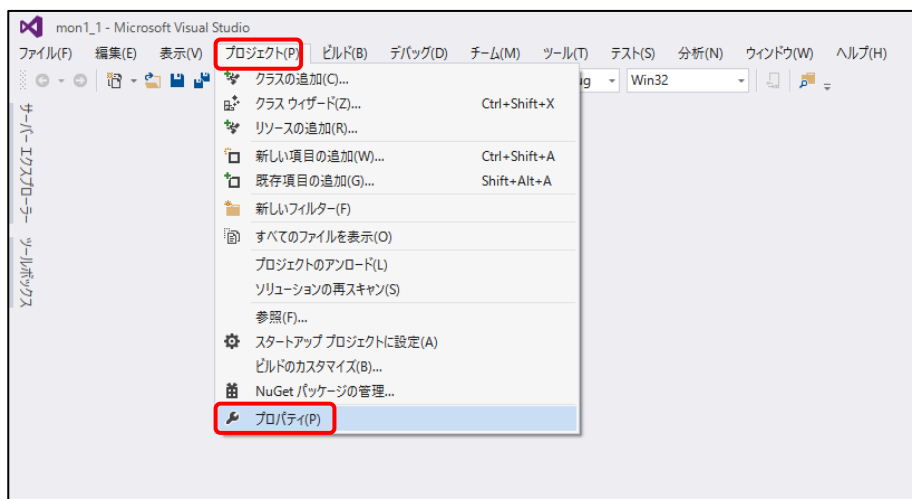
【プロジェクト名】

- 問題ごとに名前を付け、どの問題なのかが分かるようにする(例: mon1_1)
- 和文や漢字などの全角文字は使わない

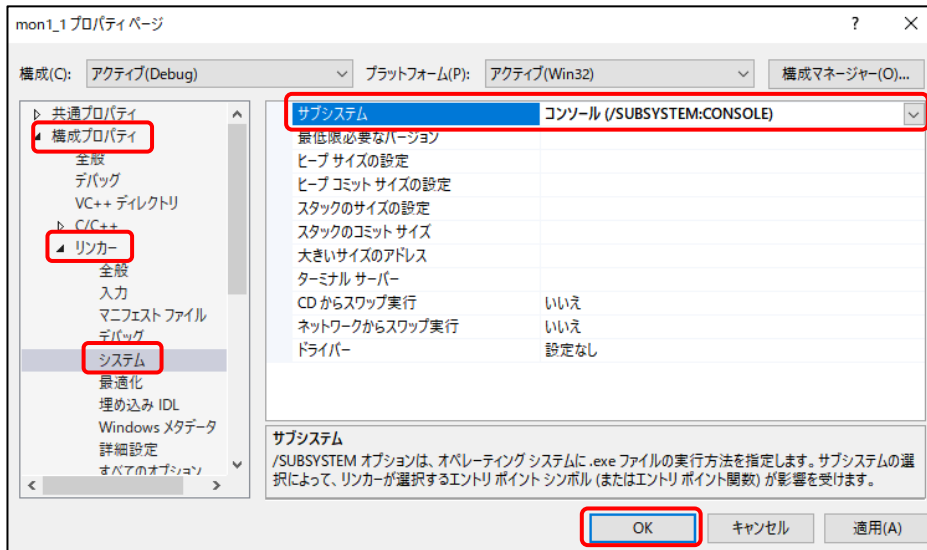
【保存場所】

- 学内の自分のネットワークドライブ(Zドライブ)、または USB メモリなどのリムーバブルディスク
- 指定したディスク内に適切なフォルダ(例: M¥prog¥)を作成して保存する

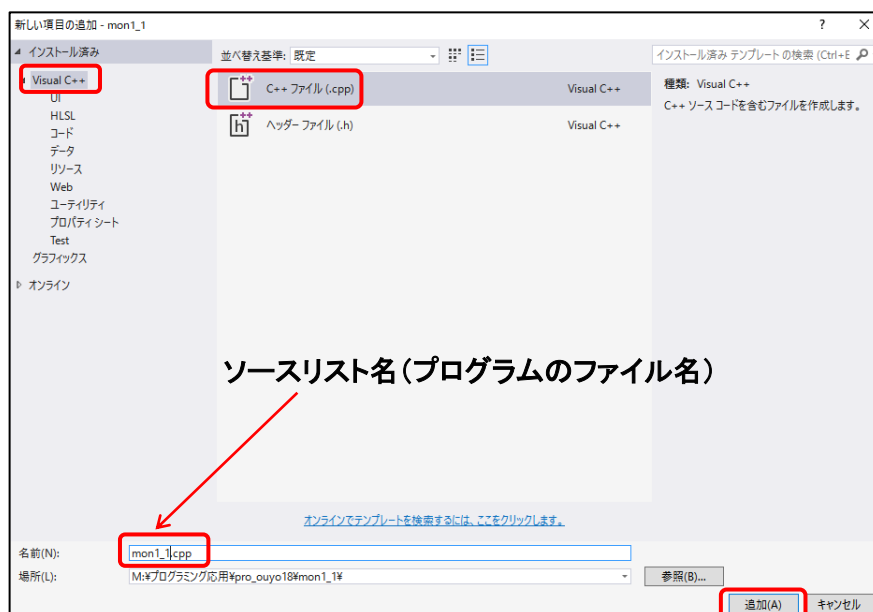
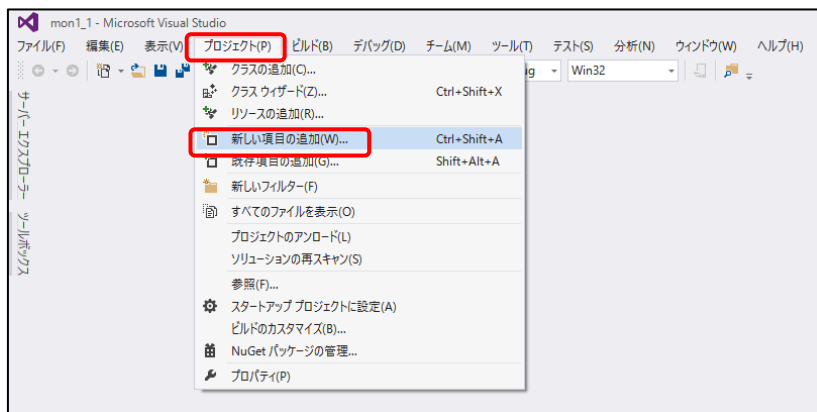
2.3 作成したプロジェクトの設定画面で、[プロジェクト]→[プロパティ]を選択する



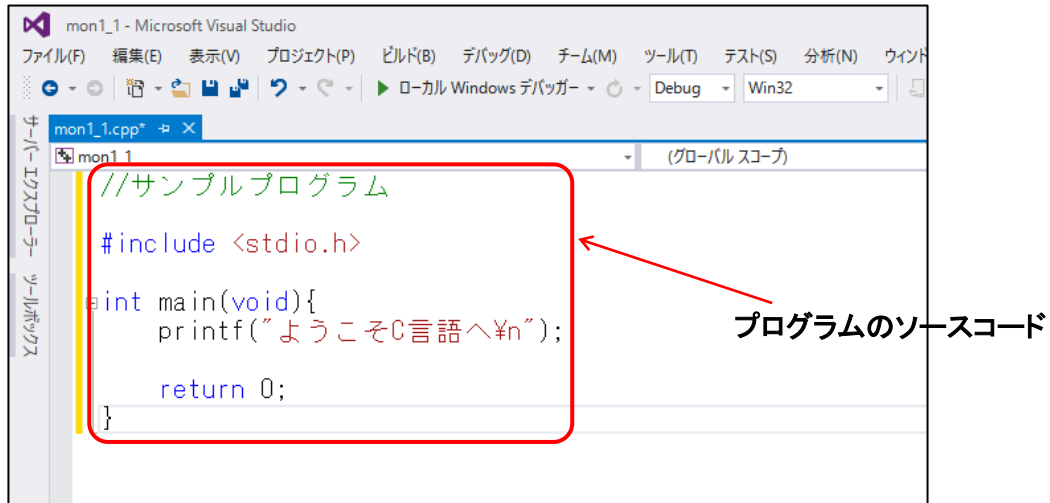
2.4 プロジェクトのプロパティ画面で、[構成プロパティ]→[リンカー]→[システム]→[サブシステム]のリストから[コンソール(/SUBSYSTEM:CONSOLE)]を選択し、[OK]ボタンを押す。



2.5 プロジェクトのプロパティ画面で、[プロジェクト]→[新しい項目の追加]を選択する。新しい項目の追加画面で、[Visual C++]→[C++ファイル(.cpp)]を選択し、Cプログラムのソースリスト名(****.cpp)を入力した後、[追加]ボタンを押す。

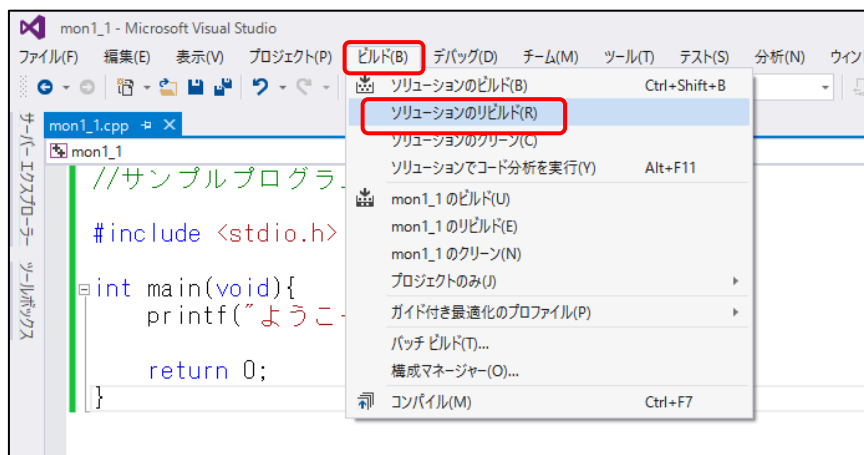


2.6 ソースコードを入力する

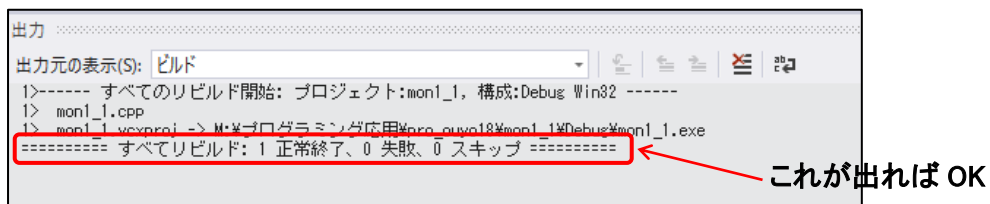


3. Cプログラムを保存し、コンパイル及びリンクする

3.1 メニューから[ビルド]→[ソリューションのリビルド]を選択する

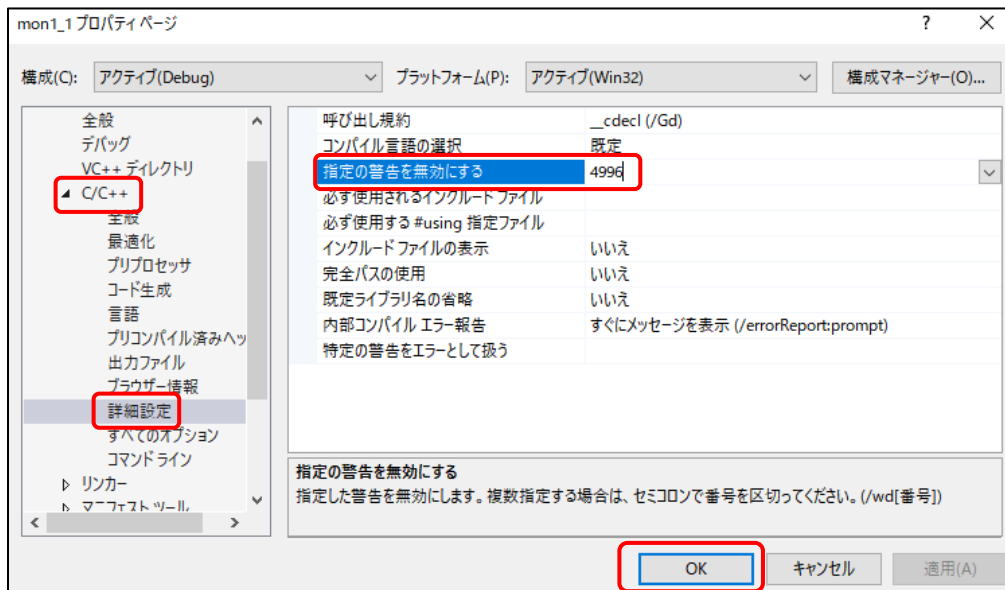


3.2 ソースコードに文法上の誤りがなければ、画面下部の[出力]に以下のような結果が現れる



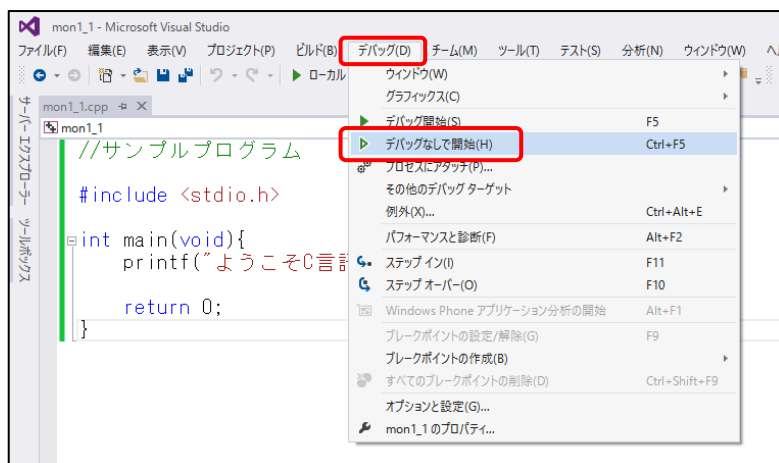
3.3 Visual Studio では、ソースコードに入力関数(scanf()関数)や文字列操作関数(strcpy()関数)などを使用すると、セキュリティ・エラーを表示する。

エラーなしでコンパイルするには、メニューから[プロジェクト]→[(プロジェクト名の)プロパティ]を選択する。(プロジェクト名の)プロパティ画面の[構成プロパティ]→[C/C++]→[詳細設定]→[指定の警告を無効にする]の項目に、“4996”を入力して、[OK]ボタンを押す。

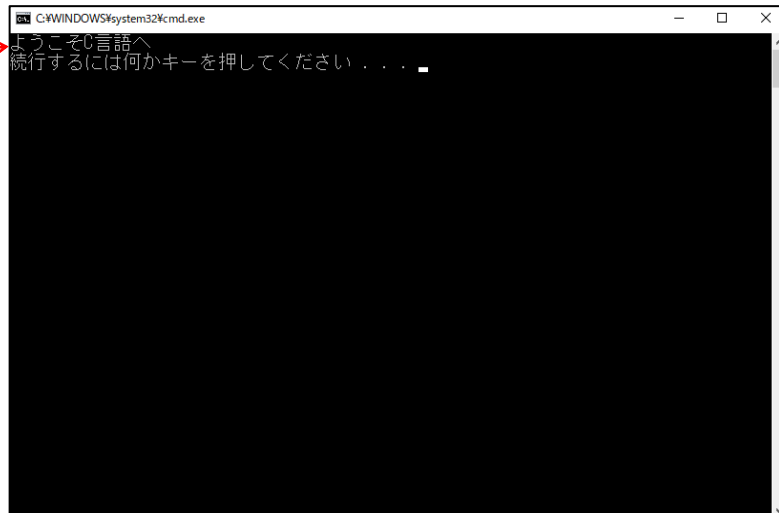


4. C プログラムを実行する

メニューから[デバッグ]→[デバッグなしで開始]を選択すると、コマンドプロンプトが起動して、プログラムが実行する。実行を終了するには、どれかキーを押す。



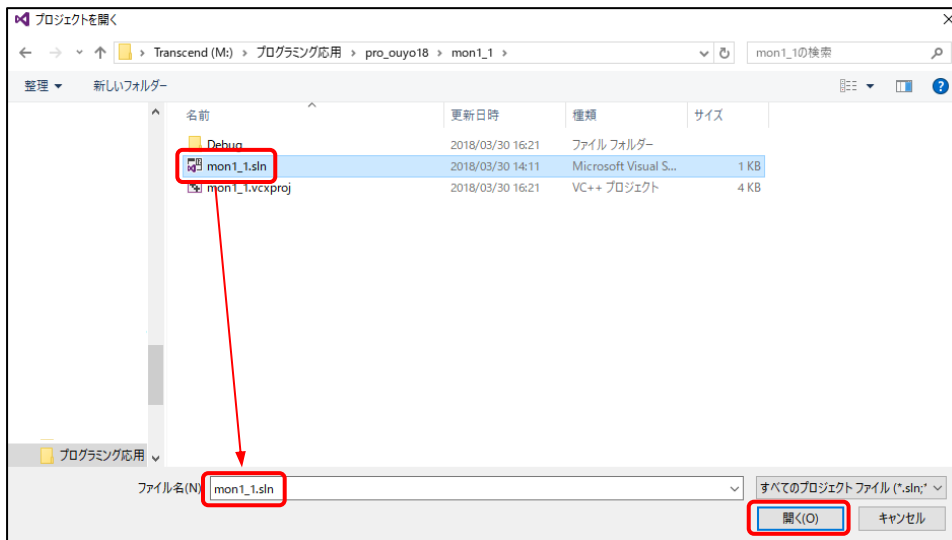
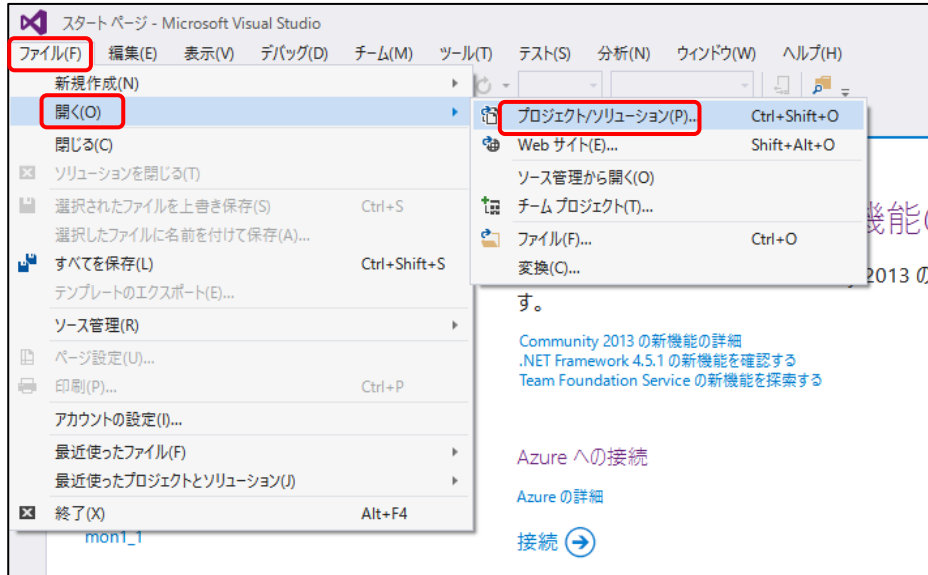
実行結果



5. 既存のプログラム(以前に作成して保存したプログラム→”ソリューション”と呼ぶ)を再度 Visual Studio 2013 で開くには、次の 2 通りの方法(5.1 Visual Studio 2103 のメニューから開く方法、5.2 ソリューション・ファイルを直接開く方法)がある

5.1 Visual Studio 2103 のメニューから開く方法

Visual Studio 2013 のファイルメニューから[開く]→[プロジェクト/ソリューション]を選ぶ。次に表示する画面で、目的のソリューション・ファイル(***.sln)を選択して[開く]ボタンを押す



5.2 ソリューション・ファイルを直接開く方法

エクスプローラを使ってプロジェクトフォルダを選択し、ソリューション・ファイルを選びダブルクリックする

